



脆弱性を狙われた情報漏洩に注意！

脆弱性が公表されたのは

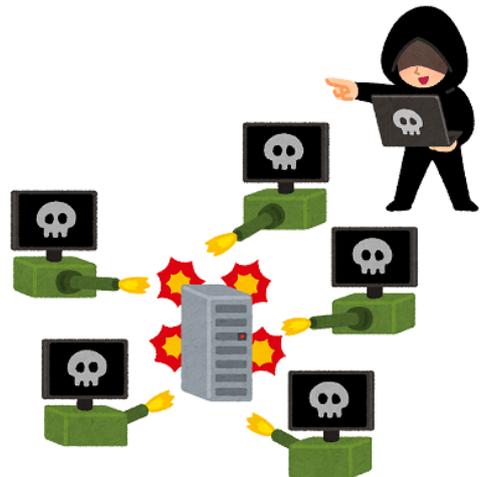
脆弱性が公表されたのは、

Microsoft Exchange Server2013

Microsoft Exchange Server2016

Microsoft Exchange Server2019

で、メール送受信やスケジュール共有などを行うためのソフトウェアで、社内ネットワークで用いられることが多いソフトウェアです。



脆弱性が狙われている！

ハッカー集団が脆弱性を悪用する攻撃を仕掛けてきて、重要な情報が盗まれる可能性があります。

対応方法

◆ すぐに確認してください！

まずは「Microsoft Exchange Server」使用の有無を確認しましょう。管理を委託している場合は、委託会社に確認しましょう。

使用している場合は、マイクロソフト社から脆弱性を修正するプログラムが提供されているので、すぐに適用を検討してください。

◆ 自社システムへの影響を考慮しましょう

修正プログラムの適用により、社内ネットワーク等に影響がある可能性があります。万が一に備えてデータのバックアップをしておきましょう。



【参考資料】

Microsoft Exchange Serverの脆弱性対策について（IPA情報処理推進機構）
<https://www.ipa.go.jp/security/ciadr/vul/20210303-ms.html>